

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
① 団体名	高知県仁淀川町教育委員会
② 事業名	仁淀川町起業家精神育成高等学校構想の事業化について
③ 本事業の現在の検討の状況 ※該当する番号に○（いずれか一つ）	1.事業発案の検討 2.事業化の検討 3.事業者選定の検討 1.事業発案の検討 近い将来、空き校舎になる可能性がある小学校の跡地利用として、地域に開かれた、持続可能な起業家精神育成の高等学校（通信制度を活用フリースクール）の設立という事業を予定している。全寮制の前提で、3階の教室を寮にし、男女別のトイレ・風呂、そして地域に開放する講演会・演奏するスペースの整備、朝から夕方までの食堂・カフェ、シェアワークスペースなどの改装工事のアイデアや方法を民間事業者のアイデアや提案を集める段階。
③ サウンディングの目的	NPOをつくるか、会社を設立するかは未定だが、財政的に持続可能な高等学校にするために、そして、起業家を目指している生徒たちが一緒に運営や事業化できるために、学校と民間の連携が最大限にしたい。授業料はもちろんのこと、寄附やクラウドファンディング以外、学校の活用で収益を上げる方法を一緒に考えたい。これらのアイデアを活用し、地元及び議会に説明材料として活かしたい。
⑤ 民間事業者に対する質問事項	空き校舎の新しい学校（フリースクールなど）と地域に開放する併合施設の成功例はありますか。 どのように使われていますか。 地元からの希望や不安はありましたか。どのように解消したのでしょうか。 その構想に自治体（行政）がどのように関わったか。 どのぐらいの収益をめざせばいいのでしょうか。
⑥ 対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	1.設計 2.建設 3.不動産 4.金融機関 5.維持管理 6.コンサルタント 7.運営（学校、食堂、カフェ、シェアワークスペース、講演会のスペース） 8.その他（改装工事）
⑦ 対話を希望する事業者の事業展開エリア	1.全国展開している事業者 2.当該エリア外の事業者 3.地元事業者 4.その他（ ）

⑤ 周辺施設等	長者地域は人口約 400 人、約 200 世帯の急峻な山の斜面に家が建てられ、水稲は少なくなったが棚田が広がり、下からの景色は「東洋のマチュピチュ」と呼ぶにふさわしい風光明媚な地域である。
⑥ 対象地周辺の環境	人口約 4000 人の仁淀川町では比較的人口が集約されている地域であり、かつ、棚田を活用したイベントを定期的を実施するなど、地域団体である「だんだんの里」を中心に地域活動が活発な地域である。
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	長者小学校(全校 17 名)が令和 7 年 3 月に休校となり、町としては、地元の理解が得ることができればこの計画を進め、長者地域の活性化だけでなく移住施策と一つ考えている。

■ 添付資料

- ①：全体図・平面図
- ②：将来展望人口における年齢三区分別
- ③：案件概要資料